

船橋非常通信連絡会

★オン・エア・ミーティング★

毎土曜：22:00～

毎日曜：10:00～

ニュース

★常用周波数★

432.76 +20, 1295.76

RBBS 1293.04 [JJ1YNA-3]

【第7号】 [1/MAR/1999]

◎本年度第3回ネットワーク構築テスト実施結果

担当：JA1XQC ☎：(448-1625)

去る12月13日（日）午前10:00～11:00まで、予定通り実施されました。今回も前回と同様に多くの参加局を期待する意味で、コンテスト形式で、しかも固定局も可能とし、特に新入会員の全員参加を促しましたが、残念ながら期待外れに終わりました。

今回の参加局は次のとおりでした。未参加局は、次回(14/MAR)是非参加願います。

東部：JA1ANP, JA1BWA, JA1REC, JK1CZD, JK1PIK, JN1XAB, JS1IWA, JS1KFA, 7M4NBV

南部：JA1EDJ, 7K2CWU, 7M3EUS 西部：JK1TUJ, 7N2FFU, 7M3OMF, 7K4TUV

北部：JA1WLO, JA1XQC, JN1QKR, 7N1EYP, 7N2UWY 中部：JA1QC, JA10QX, JH1GEN, JH1MQC, JN1QKU, 7N1TCU, JA6AZE

計 28局

順位：430Mhz [No.1 JK1PIK(100ポイント) No.2 JA6AZE(90) 7N2UWY(90) No.3 JA1ANP(85)]

1200Mhz [No.1 7N1EYP(60) No.2 JA1QC(56) JN1QKU(56) No.3 JN1XAB(52) 7K2CWU(52)]

◎本年度第4回ネットワーク構築テスト実施スケジュール

担当：JA1XQC ☎：(448-1625)

今回はコンテスト形式ではなく、通常の運用スタイルで行います。

日 時：3月14日（日）午前10:00～11:00 周波数：432.76 +20及び 1295.76 FM

場 所：自宅庭、自宅前道路、又は、近隣の船橋市指定非難場所

設 備：ハンディトランシーバー 又は、車載トランシーバーを使用し、商用電源は使用しない事。

内 容：(1)RS リポート (2)QTH (3)QRA (4)電源の種類

報 告：交信データを各地区局へ報告してください。

各地区局：東部 JA1VRZ(462-0707) 西部 JK1TUJ(047-337-2193) 南部 JA1EDJ(422-2014)

北部 7N1EYP(447-8756) 中部 JS1KFA(463-4712) 統制局：JA1XQC

* 各地区局は該当地区参加局の取りまとめをお願いします。

◎通信訓練実行委員会（新イベント）の開催

昨年12月20日（日）午後、勤労青少年ホーム（夏見）にて開催しました。市総合防災訓練が天候不順のため中止となった関係で、当連絡会のメイン・イベントとしての通信訓練の実施計画、及び【防災フェア ふなばし'99】への参加について打合せました。

出席局：JA1QC, JA1BWA, JA10QX, JA1XQC, JF1UTA, JF1UUG, JG1EY0, JJ1GRM, JK1CZD, JK1LPA, JK1PIK, JK1TUJ, JM1KTS, JN1QKR, JN1QKU, JS1KFA, JA6AZE.

通信訓練の実施日は、1月24日（日）10:00～1200まで、JR1YUXが市役所に本部統制局を開設、3波(144, 430, 1200)を使用し、市内会員局を呼び出す事としました。

防災フェア ふなばし'99は、1月14日（木）にJJ1YNAとして参加する事となりました。

◎【防災フェア ふなばし'99】への参加準備打合会

去る1月10日（日）PM JA1QC、山本さん宅において、具体的な意識合わせを行いました。

出席局：JA1QC, JA1BWA, JG1EY0, JK1PIK, JN1QKU, 7L3UQW

◎【防災フェア ふなばし'99】（JJ1YNAとして参加）

J A 1 Q C

防災フェアは、例年2月下旬の日曜日に実施されておりましたが、今年は市の都合で1月14日（木）に、JR船橋駅のコンコース及び北口お祭り広場にて行われました。当日は天候に恵まれ、寒さの割りには参加者も多く、無事終了いたしました。

今回突然の参加要請に対し、多くのクラブ会員が力を合わせた結果、無線クラブのPR効果が上がり、地域防災組織にも存在をアピール出来たと感じています。ご協力いただいた各局には感謝の意を表しますとともに、今後もクラブの活動に先導的役割をお務め下さるようお願いします。

参加局：JA1QC, JA1BWA, JA1EDJ, JH1TVY, JR1EJU, JK1PIK, JN1QKU, JP1E0I, 7L3UQW.

◎ F A R E - N e t 通信訓練実施

J G 1 E Y O

昨夏の市総合防災訓練が中止となり、その代わりとして実施した通信訓練です。

今年度のメイン・イベントという位置付けで、去る 1月24日（日）10:00～12:00 まで市役所 11 階に設置された本部統制局（J R 1 Y U X）をキー局とし、非常災害時を想して、145.76Mhz, 432.76Mhz, 1295.76Mhz の 3 波を使用し行われました。

参加局は 70 局（JR1YUXは別掲）で、会員局は 61 局（今年度新入会 31 局を含む）非会員局 9 局でした。参加各局はご感想、ご意見を事務局（市防災課）までお寄せ下さい。

[参加局] 順不同

JA6AZE, JK1PIK, JA1BWA, JN1QKR, JN1QKU, JA10QX, 7K2CWU, 7N1EYP, JN1XAB, 7K1EYD, JA1XQC, JG1EYO, JR1EJU, JA1WLO, JK1TUJ, JA1W0I, JK1CZD, JH1IHM, JL1CKY, JL1FJB, JM1MUA, JH1TVY, JM1HVL, J01GLR, JH1APY, 7M3OMF, 7N1TCU, JS1IWA, JK1CYT, JP1BSG, 7K4TUV, J01CIU, J01ITN, JG1DVY, JH1GEN, JR1EXL, 7L1FYS, JJ1TJD, JE1HRI, 7M1FDP, 7N3ECG, 7L2USW, J01KRQ, 7K4VFN, JS1WGD, JH1MQC, 7L3RXA, JR1BDE, JR1RQJ, 7L2NWB, J01RNB, JJ1IHW, JP1E0I, JL1MFN, JE1FTN, JR1IJA, 7N2FFU, JH1DYW, 7M3UES, JR1QEX, JG1XLV. 以上会員局 7N2QWZ, J01HQC, 7L4CXP, JL1JFJ, JE7FYY, 7M4PXT, JN1UY0, 7L4FTZ, 7L4WH1. 以上非会員局
キー局 (JR1YUX) JA1BFN, JF1UTA, JF1UUG, JG1SKA, JJ1DPD, JJ1GRM, JJ1HEQ, JJ1UML, JK1LPA, J1KTS, JP1HMR, JR1DIU, 7K1WIH.

当日の午後、勤労青少年ホーム（夏見）にて、この訓練の反省会を行いました。

[反省会参加局] JA10QX, JF1UTA, JF1UUG, JG1EYO, JG1SXV, JJ1DPD, JJ1GRM, JK1CZD, JK1LPA, JK1PIK, JN1QKR, JN1QKU, JS1KFA, JA6AZE.

この訓練模様は、1月29日の『千葉日報』県西版にニュースとして大きく報道されました。

◎ 総会準備役員会の開催

2月21日（日）午後1:00-4:00 於：勤労青少年ホム(夏見) にて、平成10年度の総会準備のための役員会を行いました。

平成10年度事業報告（案）及び平成11年度事業計画（案）などの審議を行いました。

[出席者] JG1EYO, JA1BWA, JJ1DPD, JK1LPA, JK1CYT, JA10QX, 7N1EYP, JA1XQC, JA6AZE, JH1MQC, JH1TVY, JN1QKR, JK1PIK, JA1QC, JS1IWA, 7K1WIH, JF1UUG. 順不同

【本年度新入会員の募集経緯と結果について】

J A 1 B W A

ワン・エア・ミーティングや、ネットワーク構築テストの参加局が固定化されつつあり、有事の際、市の行う防災無線を補完する当連絡会通信ネットワーク及び本部統制局(JR1YUX)の代行不能が懸念されたため、私は会員増強の必要性を感じておりました。

本年度新規事業計画の一つである「新会員の募集」の準備については、個人的に前年度より進めておりました。市内の約2200の局免許所有者にたいして、どうPRすれば良いのか、ということから準備を始めました。

まず、ダイレクト・メールにてPRする事とし、JN1QKU、宮原さんのデータベースから、取り合えず現JARL会員に絞り込み、約400局のリストをテキスト・ファイルにして頂きました。ここから私の悪戦苦闘が始まります。私は約10年来、ワープロはオアシでしたから、このテキスト・ファイルは扱えず、初めてのマイクロ・ソフトのワードとエクセルを勉強しました。

リストをプリント・アウトしてから、送付先の選定（現会員や市外転居者の削除など）そして、宛名タック・シールを作成したわけですが、このタック・シールの作成が難関で、失敗の連続でした。

次の難関は、事務局（防災課）からダイレクト・メールの郵送費用が緊縮予算の影響で駄目との連絡を受けたことでした。そこで、会員募集の必要性をお話しして、再折衝をお願いし、何とかOKとなりました。また、「広報ふなばし」紙にも募集PRを掲載して頂きました。

昨年5月、約350通のダイレクト・メールが、事務局から発送されましたが、ここで予想外の事が起きました。それは、約50通が「宛名尋当らず」で返送されてきたことでした。これは、JARL本部やJARL千葉県支部(JK1CZD 経由)へ問い合わせ、市外転居者を除き、住所を修正した約20通を再送しました。7月中旬、事務局より委嘱状発送、8月上旬、新規加入者説明会の実施、現在までに当初の予想を大きく上回る、65局の入会者をお迎えしました。

地区別の入会者数は、東部地区:17, 西部地区:13, 南部地区:12, 北部地区:15, 中部地区:8, でした。

今後の課題は、新会員のボンティア・マインドの高揚と通信技術の向上、そして、会員募集の継続だと思います。

◎ J J 1 Y N Aへの加入要請結果について

J A 1 Q C

連絡会本年度新規事業計画〔J J 1 Y N A組織の活性化〕の一環として、本部統制局運用問題と組織の拡大を目的として、昨年末、連絡会全員に船橋市アマチュア無線クラブへの加入要請を行いました。その結果、異議の申し出は全くありませんでしたので、皆のご了解を得られたものとして、全員をクラブへの加入手続きをとらせて頂きます。ご協力有り難うございました。

尚、連絡会とクラブの関係は、一体不可分との認識で、その活動を活発化して行く所存です。更なるご協力をお願いします。

【投稿】 無線通信のオペレーションについて

J A 1 V R Z 鈴木俊之

毎週行われているオン・エア・ミーティングを聞いていますと、コールサインの伝え方が良くないために、「I」なのか「Y」なのか、「M」なのか「N」のか判らない場合があります。

「交信相手に自局のコールサインをとってもらいたい」という意志が感じられず、ボソ、ボソと小さな声で、しかも早口でマイクに向かって喋っているのは、相手にとって迷惑なオペレーションです。

無線通信で肝要なことは、相手局に、自局の意志を伝えようとする気持ちだと思います。

(1) 大きい声で話す。(変調度は浅くならないようにする)

(2) 言葉はハッキリと話す。(子音が聞きやすいように話す)

(3) 一文字ずつゆっくりと発音する。(相手局が聞きやすいように話す)

(4) フォネティック・コードを使用する。(A : アルファ B : ブラボー C : チャーリー . . .)

ボソ・ボソと、浅い変調でコールしても、とってももらえません。設備に費用をかけている割に、空振りの多い局は、これが原因かも知れませんね。

【投稿】 バッテリーとの上手なお付き合い(3)

J A 1 E D J 篠田一郎

前回の記事で一部誤解される部分がありましたので、補足致します。

鉛蓄電池は、0.1C(Ah の1/10)で完全充電は15時間ですが、放電状態では過充電の危険性がありますので10時間が良いでしょう。Panasonic シール 鉛電池資料によると、放電電圧10.5V、充電完了電圧14.7Vとなっています。

ニッケル水素電池は、単三形で1.2V, 1200mVAで、ニッカド電池の700mVAに比べると、重量パフォーマンスは1.7倍も優れていますが、メモリ-現象があるため充電が難しい。メカ-では0.1Cで15時間を標準充電としています。確認方法は、定電圧で充電し電圧が下がる現象、-△Vを確認する方法と、電池の温度上昇で判定する2種類があります。プログラマブル・チャージャ-MAX712/713を使用した充電方法については、トク技1993/MARに鈴木憲次氏の記述があります。

究極の電池は、燃料電池と言われております。水素燃料電池はすでに実用化されています。将来の可能性のある夢の電池システムは次の様なものかも知れません。可逆型水素燃料電池が開発され、高変換率の太陽電池で発生した電力を燃料電池へ送り、燃料電池から発生した水素を水素吸着合金に蓄え、太陽が沈んだら水素燃料電池で発電する24時間方式です。

(了)

【編集後記】

早いもので、この「連絡会ニュース」は満2歳になりました。当初、どんな内容で、どのような体裁で発行したら良いのか、暗中模索のスタートでした。

内容的に今一なのは、皆さんの投稿が少ないのも一因ですが、これまた暗中模索でレールを敷かさせて頂きました、オン・エア・ミーティング、ネットワーク構築テストなどの活動が、一部の局のご協力で細々ながら継続しており、何とか紙面の編集が保てている程度であるからだと思います。編集は、経験的に試行錯誤の繰り返しで、一応このような体裁になりましたが、もっと他に良い方法があるのかも知れません。

「連絡会ニュース」の充実は、連絡会のアクティビティと表裏一体の関係にありますので、是非共連絡会のアクティビティを高めるような方向に推移して行きたいものです。

今号で、事情によりこのニュースの編集を辞退させて頂きますが、次年度もこのニュースの継続を願っております。約2年間、ご協力を有り難うございました。 [高橋]

NIFTY ID: PEB04007 携帯☎: 090-1731-7990
発行〔年4回〕: 船橋市アマチュア無線非常通信連絡会 編集: 広報担当 JA1BWA 高橋敏夫
E-mail: ja1bwa@wa2.so-net.ne.jp ☎/FAX:466-3819